

不発弾等事前探査（公共）

【830（280）百万円】

対策のポイント

沖縄県における農業生産基盤整備事業の実施区域において、工事実施前に不発弾等の埋没の有無を確認します。

<背景／課題>

- ・太平洋戦争において、沖縄は激しい爆撃を受けたことに加え、激しい地上戦が行われたため、戦後70年近く経た今日でも不発弾等が依然発見されており、今もなお数多くの不発弾等が埋没しています。
- ・このため、工事等を実施するに当たって不発弾等の爆発事故の恐れがあり、沖縄県における農業生産基盤整備の支障となっています。

政策目標

沖縄県における農業生産基盤整備事業の実施に当たって、不発弾等の爆発事故を未然に防止

<主な内容>

○不発弾等の事前探査の実施

不発弾等の埋没の有無を確認するため、磁気探査を実施します。事業実施地区は、沖縄県内において国の補助金等を用いて農業生産基盤整備を実施する区域で、不発弾等が埋没していると予想される地区が対象となります。

補助率：定額
事業実施主体：当該工事区域において実施する対象事業の事業主体

[お問い合わせ先：農村振興局水資源課（03-3502-6246）]